

取扱い上のご注意

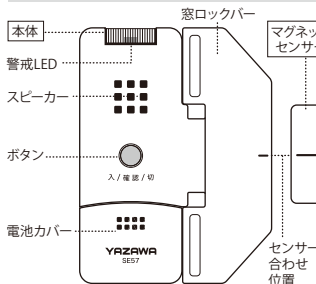
この度は当社の薄型窓アラームをお買い求め頂き誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書をお読みの上、正しくご使用ください。また本書は必要ときにいつでもご覧頂ける場所に大切に保管してください。

本製品は、強盗や盗難・空巢などの被害を、未然に防ぐことを保証するものではありません。万一損害などが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■こんな時にアラームが鳴ります

- 警戒モード中**
- 強い衝撃 ▶ **約25秒間警報アラーム**
 - 本体とマグネットセンサーの距離が25~30mm以上離れる ▶ **警報アラーム鳴り続けます。** ※マグネットセンサーを元の位置に戻しても約25秒間アラームが鳴り続けます。

■各部名称

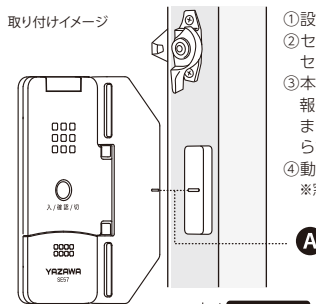


■操作方法

- 【警戒モードセット】** スイッチを押すと「ピッ」音と「警戒LED」が1回点滅し、警戒モードがセット完了します。この状態で窓が開いて本体とマグネットセンサーの距離が離れたり、強い衝撃を感知すると警報アラームが鳴ります。また警戒モード設定中は「警戒LED」が点滅を繰り返します。
- 1回押す
- 【動作確認】** 警戒モード時にボタンを押すと「ピッピッピッ」音と、「警戒LED」が短く3回点滅し、警戒中であることが確認できます。
- 警戒モード中に1回押す
- 【警戒モード解除】** 警戒モード時に、ボタンを長押しすると「ピーピー」音と「赤色LED」が3回点滅し、警戒モードが解除されます。
- 警戒モード中に長押し
- ※警報アラーム発生中は解除できません。
※マグネットセンサーと本体の距離が元の位置に戻り約25秒間経過すると、警報アラームが鳴り止みます。

■取り付け方法

取り付けイメージ



- ①設置するガラス面の水気や汚れをふき取ってください。
- ②セロハンテープなどで設置するガラス面に本体を、窓フレームにマグネットセンサーを左図のようにセットし、仮留めします。仮留め後、窓の開閉に支障がないか確認してください。
- ③本体のボタンを操作して、警戒モードがセットされた状態で、製品を取り付けたガラス面を叩いて警報アラームが鳴るか、また窓を開けマグネットセンサーと離れることで警報アラームが鳴るか確認します。作動しない場合は、取り付け位置を変えお試しください。(叩く衝撃が弱いと警報アラームが鳴らないことがあります。その場合はもう少し強くガラス面を叩き確認してください。)
- ④動作が確認できたら、本体とマグネット裏側に貼り付けられている両面テープで固定してください。 ※窓フレームやサッシなど取り付け場所によっては感知しないことがあります。必ずご確認の上設置してください。

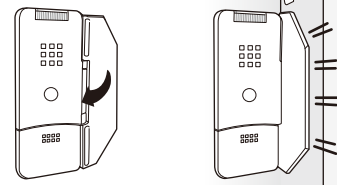
購入時はテスト電池が本体に内蔵されています。絶縁フィルムを取り除いてご使用ください。

取り付け位置のご注意

- A 本体と、マグネットセンサーの「センサー合わせ位置」が水平になるように設置します。
 - B 本体と窓フレームの隙間を5~6mmに設置します。
 - C 本体とマグネットセンサーの位置が26mm以内になるよう取り付けます。
- ※窓ロックカバーを立てた時マグネットセンサーに当たらない位置に設置します。

窓ロック機能の使い方

ロックカバーを立てることで、窓が開くのをロックします。



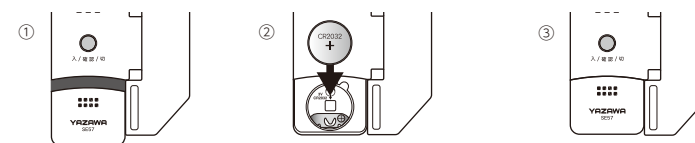
■電池の入れ方/外し方

【電池の入れ方】

電池カバーをスライドして開けます。

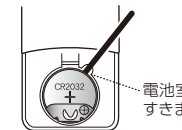
コイン型リチウム電池CR2032の極性⊕⊖を確認し⊕面を上にして電池ケースにセットします。

カバーを元通りに閉めます。



【電池の外し方】

細長いピンなどを「電池室すきま」に差し込み電池を取り外してください。



■使用上のご注意

- 付属の電池はテスト用として工場出荷時より付属していますので、表記している電池寿命が得られない場合があります。あらかじめご了承ください。
- がたつきのある窓ガラスや強風、大型自動車などの振動により突然警報アラームが鳴りだすことがありますが故障ではありません。
- 木材や金属、樹脂などガラス以外の材質に取り付けると衝撃を感知できません。必ずガラス面に取り付けてご使用ください。
- 取り付けのガラス面の凹凸や装飾、状態によっては取り付けができないことがあります。
- 取り付けの際は製品の落下などに十分ご注意ください。
- 本製品の取り付け・取り外しの際に、両面テープなどで取り付け面および本体を傷める場合がございます。その際に生じた取り付け面および本体の損傷につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は屋内専用となり、防水仕様ではありません。下記のような場所での使用・放置・保管は故障や発火、誤動作、精度不良、劣化の原因となるだけでなく製品および電池寿命が短くなるおそれがありますのでおやめください。
 - ・直射日光が長時間あたる場所や自動車内などへの放置。
 - ・浴室、サウナなどといった高温多湿となる場所。
 - ・調理台や加湿器の近くなど、蒸気や油のかかる場所。
- 濡れた手で電池交換は行わないでください。故障の原因となります。
- 一度ガラスに取り付けたものを剥がすと粘着力は著しく低下します。再度取り付ける場合には粘着力に問題がないかご確認ください。

■安全上のご注意

- 本製品は非常に大きな音が発生しますので、耳の近くで鳴らさないでください。
 - 本体を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障、けがのおそれがあります。
 - 修理や分解・改造を行わないでください。異常動作や故障の原因になります。
 - 用途以外にはご使用しないでください。
 - 器具の隙間にピンや針などの金属等や異物を差し込まないでください。異常動作や故障の原因となります。
 - 乳幼児、小さなお子様、ペットなどの届くところに置かないでください。
- 電池・電池がたなどを口に含んだり誤飲する恐れがあります。万一飲み込んでしまった場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

■コイン型リチウム電池 取扱についての注意事項

次の点に注意してください。故障、電池の発熱や破裂、液漏れなどの原因となります。

- 指定の電池 (CR2032) 以外は使用しないでください。
- 電池は極性の「+/-」を確かめ、正しく入れてください。極性を間違えて入れると、液漏れや発熱のおそれがあり、故障の原因となります。
- 使い切った電池は速やかに交換してください。
- 長期間 (1ヶ月以上) 使用しないときは、電池を取り外して保管してください。

【使用済み電池の処理について】

- 交換したコイン電池は、住んでいる市町村の指示に従って廃棄してください。
- 電池を捨てるときは、ショートするのを防ぐため、+極と-極をセロハンテープで絶縁してから廃棄してください。